

蓄電池【POWER YIILE PLUS】の仕様と災害への備え



概要

蓄電池は、災害時のバックアップ電源として設置されていますが、停電時、蓄電池に貯めた電力の使い方をご存知ですか？
また、台風等のあらかじめ予測できる災害に備えて満充電を維持し、いざという時に最大限活用できるようにしておきましょう！

蓄電池の仕様 ①～②

POWER YIILE PLUS (PPS-20)
2.5kWh/屋内設置

- ① 自動切替運転機能があるので、停電・復電時において操作不要！
- ② 停電時に基本蓄電池から供給される最大電力は1000W以下の箇所は標準で供給されるように設計されています。※以下供給箇所以外にも蓄電池専用回路のコンセントが設けられている場合もございます。

標準で供給される部分はココ！

- リビング照明
- リビングテレビ用コンセント
- リビング冷蔵庫
- 情報BOX内機器用電源

【ご注意】蓄電容量を使い切ってしまうと、蓄電池専用回路に電力を供給することはできません。



こんなときは

復電しても蓄電システムの電源ボタンが点灯しない場合…(①-②)

- ① 電池の充電量が0%になったことによる蓄電池システムの停止が考えられます。電源ボタンの状態確認を行い、電源ボタンが点灯していない場合は速やかに蓄電システムの再起動をお願いします。
- ② 電源ボタンが消灯している場合は、電源OFFの状態です。電源ボタンを長押ししてください。電源がONになりランプが緑もしくは赤点灯します。

【ご注意】蓄電システムが起動していない場合は、復電しても蓄電池は充電されません。長期間充電が行われず蓄電池が完全に放電してしまうと、再起動ができなくなります。メーカーによる有償の点検・修理が必要になる場合があります。

バックアップモード設定方法 ①～⑦

バックアップモードに設定を変更することで、満充電を保つことができます。

- ① 蓄電池のメイン画面において、画面左上のモード表示が『バックアップモード』の場合、操作は必要ありません。
- ② 蓄電池の前面下部にあるLANケーブルを抜いて、[メニュー]アイコンをタッチします。
- ③ 次に[バックアップモード]アイコンをタッチすると、音声と共にバックアップモードにセットされます。
- ④ 自動的にメイン画面に戻ると、モード表示が『バックアップモード』になります。
- ⑤ iPadのD-HEMS IIアプリから設定変更することもできます。



- ⑥ 各種設定画面の[初期設定]を押します。蓄電池の項目まで、[次へ]ボタンで進めます。
- ⑦ 時刻設定を行い、他の項目に関しては[次へ]を押して飛ばします。最後に[通信チェックを行う]を押して【完了】を選択すれば、設定完了です。

【ご注意】停電の心配がなくなりましたら通常の運転モードに戻してください。

ダイワファミリークラブ(Webサイト)に関するお問い合わせ

ダイワファミリークラブ(Webサイト)についてご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

ダイワファミリークラブ事務局
0120-156-490

受付時間:9時～17時(土・日・祝、年末年始、夏季休業を除く)

住まいに関するご相談・お困りごと

ご自宅のメンテナンスのご依頼や、リフォームに関する相談などがございましたら、お気軽にご相談ください。

ダイワハウスお客さまセンター
0120-810-641
24時間受付(年中無休)



Webからお問い合わせいただけますと相談箇所の写真が添付できます